

報恩講号

令和4年10月

おびひろ 院

発行所
真宗大谷派 帯広別院

〒080-0803
北海道帯広市東3条南7丁目7番地
TEL 0155-25-1122
FAX 0155-25-1124
テレホン法話 0155-27-1313



発行者 輪 番 田辺 豊
門徒会々長 中村 立美
印刷 アド・プリント

帯広別院ホームページ
<http://obibetu.or.jp/>

真宗大谷派 帯広別院 検索

報恩講

宗祖

ほうろう

親鸞聖人

おんこう

宣心院殿御参修

【テーマ】

南無阿弥陀仏

人と生まれたことの

意味をたずねていこう

2022年

10月27日(木)～10月30日(日)

みなさまそろってご参詣くださいますよう
ご案内申しあげます。

27日
(木)

- 10:00 東幼稚園園児参詣 (参詣者対応なし)
- 13:30 初速夜 (院内) (参詣者対応なし)



28日
(金)

- 7:00 晨朝 (院内) (参詣者対応なし)
- 10:00 日中 (院内) (参詣者対応なし)
- 13:00 速夜 (院内)
法話 (40分程を2席)
- 16:00 御伝鈔上巻拝読
- 17:00 後夜 (院内)

29日
(土)

- 7:00 晨朝兼日中 (院内) (参詣者対応なし)
- 10:00 同朋大会 (午前の部)
法話 (40分程を2席)
お斎有 (お弁当)
- 13:00 結願速夜 <宣心院殿御参修>
<崇敬組寺院御参勤>
- 14:00 同朋大会 (午後の部)
法話 (50分程を1席)

30日
(日)

- 7:00 結願晨朝 <宣心院殿御参修>
<崇敬組寺院御参勤>
法話 (30分程を1席)
お斎有 (お弁当)
- 10:00 結願日中 <宣心院殿御参修>
<崇敬組寺院御参勤>
法話 (40分ほどを1席)
お斎有 (お弁当) ※持ち帰り

第53回同朋大会 日程

第一部 同朋大会

- 〈午前〉 9:30 受付
- 10:00 開会式
- 12:00 法話
- お斎(昼食)

開会式 次第

- 開式の辞
- 真宗宗歌
- 勤行(正信偈 同朋奉讃)
- 輪番挨拶(講師紹介)
- 閉式の辞

第二部 同朋大会

- 〈午後〉 1:00 勤行
- 3:00 閉会式

閉会式 次第

- 開式の辞
- 恩徳讃
- 閉式の辞

※お斎 (お弁当) を用意しています。

*「第53回同朋大会につきましては、参加券1000円 (お弁当代含む)をお買い求め頂くこととなります。当日でもかまいませんが、事前に別院窓口までお求め頂きますようお願い申し上げます。

◆入場の際、本券(パンフレット)を必ず提示ください◆

法語

念仏するは、
仏恩の御ことを、
聖人の御前にて
よろこびもつすこころなり
蓮如上人「御一代記聞書」



報恩講・第53回同朋大会講師

のぶつか ともみち
延塚 知道 先生
福岡県 昭光寺 住職
大谷大学名誉教授・文学博士



講師の先生から参詣の皆様へ

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

私たちは意識的になった時から、『こんな自分でいいのだろうか』とか「もっと立派な人間にならなければ」とか「もっと優しい人になりたいのに」と、誰もが悩み、それに突き動かされるように生きてきました。それはきっと、人間を超えた仏様からの問いかけなのでしょう。

生まれたての赤ちゃんの時には、「自我」が生まれていませんから、自分も他人も、両親も家族も家庭も、自分と一つです。犬や猫や花や草のいのちも一つです。二の相対分別ではない一如のいのちですから、赤ちゃんの時は仏様の世界を生きていたのです。

ところがほかのいのちと違って、人間には四歳くらいから自我が生まれます。そうすると仏様の世界を忘れて、完全に私の世界に逆転します。どんなことも本能的に、私を中心にします。そして必ず私と他とを比べて、善悪、優劣、勝劣、損得、という人間独特の苦しみを生きることになります。ですから自我の本質は比べるということです。

仏様の智慧で見ると、人間は愚かでいかにもかわいそうなのでしょう。一切の苦しみから解放するために、もともと生きていた一如の世界を教えようとしているのです。仏様の世界こそが一切衆生の本来の故郷であり、そこは「青い色は青い光を出し黄色をうらやむことがない世界。赤い色は赤い光を出し白をさげすむことがない世界」、要するに比べる必要のない世界に引き戻して、苦を超えさせたいとご苦労されたのです。

ですから人間はどなたであっても、本来の仏様の世界に眼を開かないと本当の人間にはなれないのです。本願の教えを聞いて、いのちの底から促してくる問いが、「本願からの勅命であった」と、わかるまでお互いに聞法しましょう。この報恩講がその機会になれば幸いです。

今年度の報恩講について

今年度の報恩講は、3年ぶりに宣心院殿御参修のもと、新型コロナウイルス感染予防対策のため内容を従来より変更し厳修されます。

また、新型コロナウイルスによる感染状況によっては、法要内容を変更（法話の中止など）する場合がございます。

皆さま方には、健康管理にご留意いただき、ご参詣いただきますようお願いいたします。ご不明な点はお気軽にお問合せ下さい。

仏具磨き・清掃奉仕の募集

10月11日(火) 午後1時～3時 於本堂
報恩講のお迎えに皆さまのご協力をお願い申し上げます。



ご案内

本堂にてインターネットライブ配信

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年
慶讃法要お持ち受け大会

テーマ：共なる世界を願って

—北海道開教の歴史をかみしめ、一人ひとりの立教開宗へ—

期日 2022年12月4日(日) 13時00分(12時00分開場)

会場 帯広別院 本堂

定員 120名(崇敬寺院の御門徒様は、所属寺様より別院に出席をお申込み下さい)

この度、北海道教区にて宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要お持ち受け大会が札幌別院を会場に開催されます。帯広別院におきましては、サテライト会場としてインターネットライブ配信を本堂にてご視聴いただけます。

ともに宗祖の御誕生と立教開宗の意義を確かめ合うご縁としていただけますよう、ご参加をお願いいたします。

御自宅での視聴は、北海道教区ホームページ「親鸞 Web」

もしくは、右のQRコードを読み込んでいただき、「慶讃法要特設ページ」でご覧ください。



日程	
13:00 開会の辞 真宗宗歌斉唱 内局挨拶 勤行	14:30 記念講演(45分) 結城 幸司氏
正信偈 草四句目下(同朋唱和) 念仏讃 海三 和讃 弥陀成仏のこのかたは (次第六首)	15:30 記念講演(60分) 楠 信生氏
回向 願以此功德 門首挨拶	16:30 恩徳讃 閉会の辞

記念講演

結城 幸司氏
版画家
アイヌアートプロジェクト代表

楠 信生氏
真宗大谷派前教学研究所長
第17組幸福寺前住職




法要ご案内

- 先門首御命日法要
10月12日(水) 午後1時 法話 厚真町 正樂寺 金光 朋充 先生
10月13日(木) 午後1時 法話 輪番 列座
11月12日(土) 午後1時 法話 教区定例講師
11月13日(日) 午後1時 法話 輪番 列座

- 宗祖親鸞聖人御正当法要
11月27日(日)・28日(月) 午後1時 法話 輪番 列座

講座ご案内

- 親鸞講座
11月16日(水) 午後6時 法話 当別町 静正寺 磯石 靖克 先生
- 婦人会例会
毎月6日 午後1時 法話 輪番
- おあさじ
●毎日 朝6時50分から
どなたでもお参り頂けます。

【お知らせとお願い】

- ◎報恩講中のお参りについて
報恩講のため10月27日～30日まで、月忌・祥月・年回法要等すべてのお参りを休ませていただきます。
- ◎1月のご法事について
1月にご法事を勤める予定の方は、必ず12月初旬までに別院へご連絡ください。ご連絡が遅れますと、ご希望に添えないことがありますのでよろしくお願い致します。
- ◎お正月のお参りについて
1月中は、月忌参りを休ませていただきます。お正月参りは1月5日～30日までとさせていただきます、ハガキにて12月中旬にご案内させていただきます。
尚、別院・納骨堂は1月1日から開いておりますのでどうぞお参り下さい。